

地域福祉の拠点が完成

総合福祉会館で業務を始めます

地域福祉の拠点となる「前橋市総合福祉会館」が一月二十日、日吉町二丁目にオープンします。これは一層多様化する福祉ニーズに応えるため、相談業務をはじめ、障害者（児）の訓練、高齢者の生きがい活動支援、子育て支援などを行う複合施設。また、生涯学習を通じて、市民の皆さんが交流を深める第四コミュニティセンターも併設します。今回は施設の概要などを特集してお知らせします。

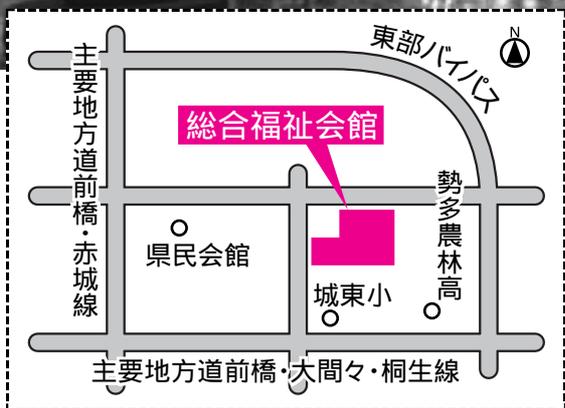
多くの機能持つ複合施設

市社会福祉協議会も移転

総合福祉会館は、ふれあい機能、障害者（児）機能、高齢者機能、児童・母子機能、事務室機能のほかコミュニティセンター機能を持つ複合施設です。市民福祉の向上と地域福祉の推進を図るため、市内に分散していた施設を一カ所に集めました。会館には、障害者生活支援センター、心身障害児通園事業施設、水治療室、健康増進室、多目的ホール、会議室、幼児室、視聴覚・図書コーナー、囲碁・将棋室などがあります。

また、市社会福祉協議会事務局や市ボランティアセンターなどもここへ移転します。

主な施設のあらましを次に紹介。開設日・移転日などは表1（5）のとおりです。



室内広場は3階まで吹き抜け

